



2022年7月23日
栃木県農政部畜産振興課

豚熱（CSF）患畜の確認について

7月23日(土曜日)、那須烏山市において豚熱（CSF）の患畜が確認されましたのでお知らせします。

1 農場の概要

- ・所在地 那須烏山市
- ・飼養状況 豚 約54,000頭

2 経緯

- ・7月21日(木曜日)に、当該農場において飼養豚の死亡頭数が増加しているとの情報提供があったため、7月22日(金曜日)に、県北家畜保健衛生所が立入検査を実施し、血液検査や解剖を実施しました。
- ・検査により豚熱の疑いが生じたため、国の研究機関である農研機構動物衛生研究部門※で精密検査を実施したところ、本日(7月23日(土曜日))、豚熱の患畜であることが判明しました。

※我が国唯一の動物衛生に関する専門研究機関

3 県の対応

- ・国や市町・団体などと十分に連携を図り、当該農場の飼養豚の殺処分、埋却及び消毒等の必要な防疫措置を迅速かつ着実に実施します。
- ・農場の消毒や野生動物の農場への侵入防止等の飼養衛生管理基準の遵守に関する指導を徹底するとともに、消毒ポイントを設置して感染拡大防止に万全を期します。
- ・飼養豚の殺処分及び埋却、消毒ポイントの設置などの防疫措置等に要する経費として、知事専決処分により18億円の補正予算を組みました。
- ・生産者、消費者、流通業者等へ正確な情報を提供します。

※なお、県内養豚場においてワクチンを接種していることから、移動・搬出制限区域は設定しません。

4 その他

- ・豚熱は豚及びイノシシのみに感染する病気であり、人に感染することはありません。仮に豚熱に感染した豚の肉や内臓を食べても、人体に影響はありません。
- ・現場での取材は、本病のまん延を引き起こす恐れがあること、農家の方のプライバシーを侵害する恐れがあることなどから厳に慎むよう御協力を願いいたします。特に、ドローンやヘリコプターを使用しての取材は防疫作業の妨げとなるため、絶対に行わないようお願いいたします。

・今後とも、迅速で正確な情報提供に努めますので、根拠のない噂などにより混乱することが無いよう、御協力をお願いいたします。

〈報道機関の皆さんへ〉

明日(7月24日(日曜日))以降の防疫措置状況については、毎日15時頃に資料提供いたします。

所管課	発表者		担当者		
	職名	氏名	職名	氏名	連絡先
畜産振興課	知事	福田 富一	家畜防疫班長	谷山 和雄	028-623-2352
			課長補佐（総括）	濱田 勉	028-623-2343